

◆ 第18週, 第19週のコメント

- ・ 第18週から第19週前半にかけては、ゴールデンウィークと重なったこともあり、定点医療機関が休診のところが多く、報告数の少ない傾向がみられます。
- ・ 第19週のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は0.83で、過去5年平均値(0.67)を上回っています。
- ・ 第19週の流行性角結膜炎の定点当たり報告数は0.70で、過去5年平均値(0.50)を上回っています。

◆ 第18週, 第19週のトピックス:<麻しん>

- ・ 第19週に報告が2例あり、本年の累積報告数は15例となっています。詳細を、トピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数報告の感染症

- ・ 二類:結核 7例(喀痰塗抹陽性2例, 無症状病原体保有者 なし)
【1月以降の累積報告数 113例(喀痰塗抹陽性 36例, 無症状病原体保有者 10例)】
- ・ 三類:パラチフス 1例(第16週追加報告分)【1月以降の累積報告数 3例】
- ・ 五類:麻しん 2例(第19週分)【1月以降の累積報告数 15例】

定点報告の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	第18週		第19週	
		定点当たり報告数	報告数	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.13	9	0.01	1
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	5.59	229	5.32	218
	② 水痘	0.90	37	1.07	44
	③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.56	23	0.83	34
	④ 突発性発しん	0.46	19	0.32	13
	⑤ 流行性耳下腺炎 [第19週]	0.15	6	0.29	12
眼科	流行性角結膜炎	0.50	5	0.70	7

病原体情報

(検体名は、紙面の都合上、咽頭ぬぐい液をNP,糞便をFC, 髄液をSF, 尿をURと略す。)

検出病原体(報告数)	臨床診断名(採取週)	検体名	検出病原体(報告数)	臨床診断名(採取週)	検体名
ポリオウイルス1型(1)	感染性胃腸炎(第14週)	FC	ノロウイルス1型(1)	感染性胃腸炎(第14週)	FC
A群ロタウイルス(2)	感染性胃腸炎(第14週) 感染性胃腸炎(第15週)	FC	単純ヘルペスウイルス1型(1)	かぜ症候群(第14週)	NP
アデノウイルス1型(1)	A群溶レン菌咽頭炎(第12週)	NP	アデノウイルス2型(1)	かぜ症候群(第13週)	NP
アデノウイルス40/41型(1)	感染性胃腸炎(第14週)	FC	インフルエンザウイルスC型(1)	かぜ症候群(第9週)	NP

【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス:<トピックス:<麻しん>

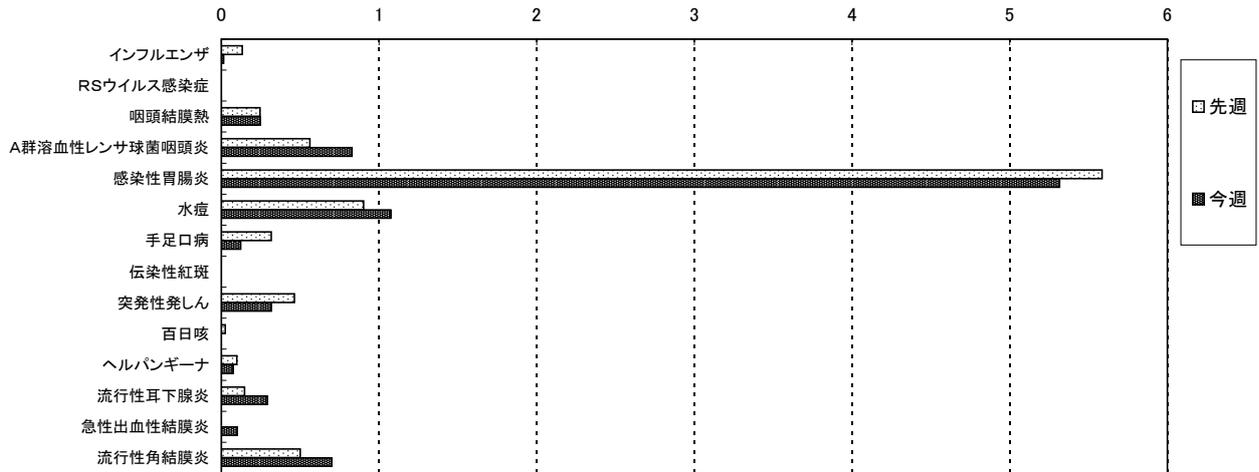
(注) 京都市のデータは、平成20年5月15日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。

また、本情報での患者数は、届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。

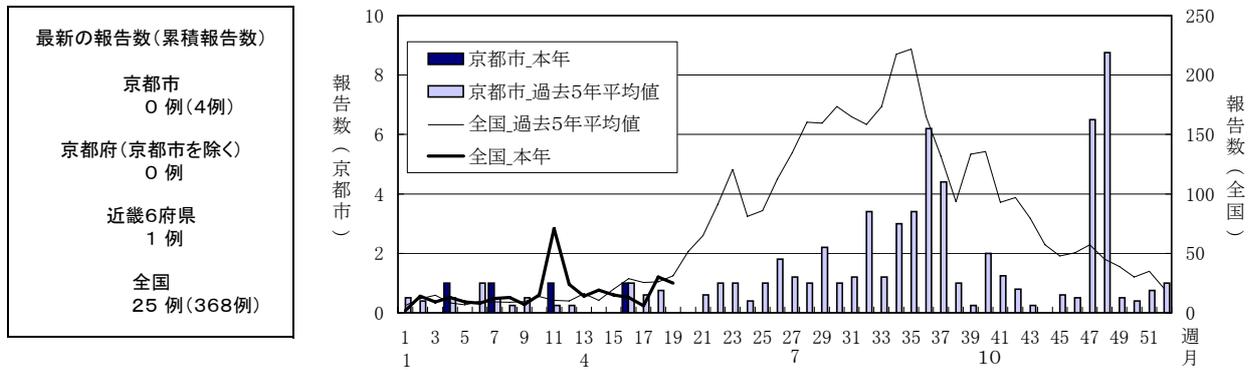
病原体情報は、病原体定点等から京都市衛生公害研究所へ搬入された検体から検出された病原体です。

◆ 発生状況の概況グラフ

1 今週(第19週)と先週(第18週)の定点当たり報告数の比較

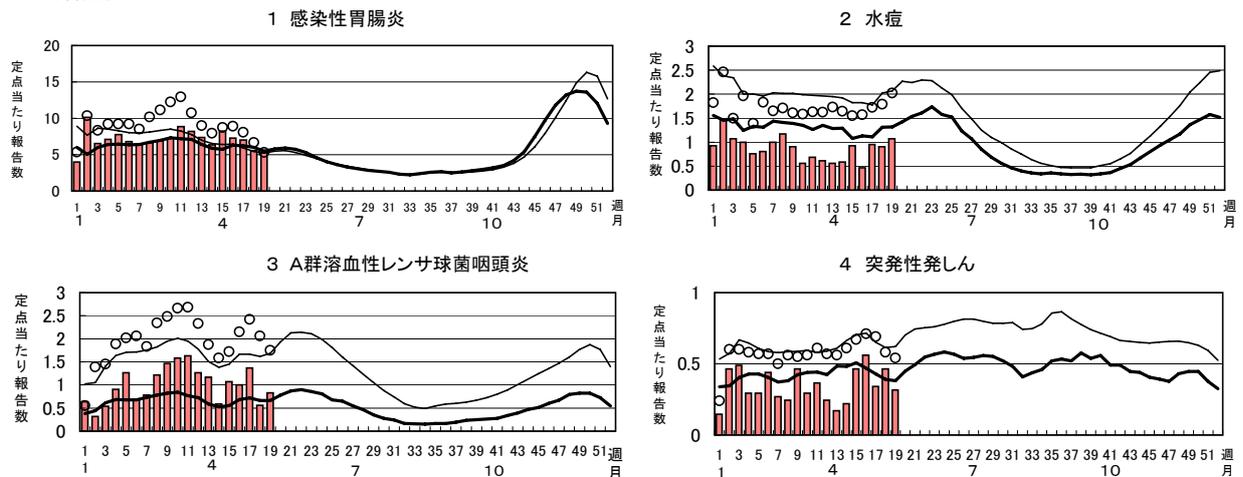


2 腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症)の推移

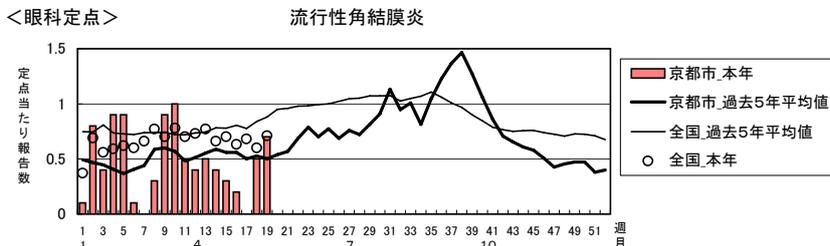


3 主な感染症(小児科)の定点当たり報告数の推移

<小児科定点>



<眼科定点>



第18週, 第19週のトピックス: <麻しん>

第19週に報告が2例あり, 本年の累積報告数は15例となっています。
京都市では, 第6週に本年初めての報告が2例あり, その後, 第19週まで断続的に報告があります。

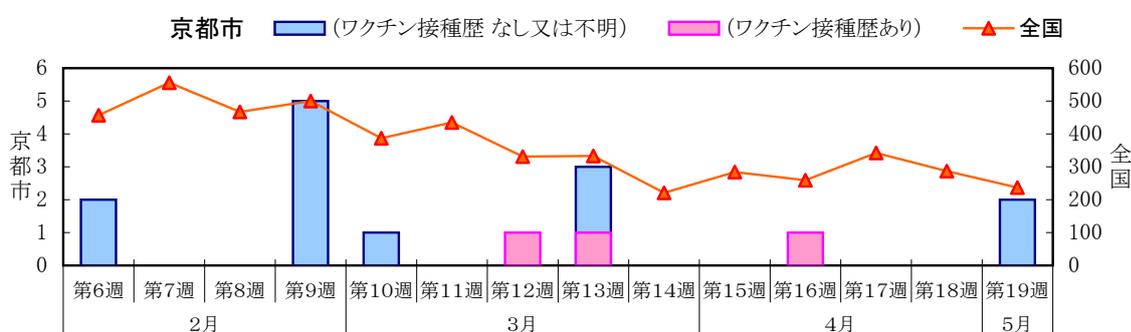
15例の内訳は, 性別は男性11例, 女性4例で, 年齢群では15～19歳が5例(全体の33.3%)と, 最も多くなっています。

病型別では, 麻しん(臨床診断例)が9例, 麻しん(検査診断例)が5例, 修飾麻しん(検査診断例)が1例です。

ワクチン接種歴では, 15例中3例が1回接種ありです。

なお, 国立感染症研究所感染症情報センターのホームページには, 「医師による麻しん届出ガイドライン 第二版」「医療機関での麻疹対応ガイドライン 第二版」等が掲載されていますので, ご利用ください(<http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/index.html>)。

平成20年 報告数の推移(診断週:～平成20年第19週)



性別及び年齢群別 内訳 (人)

	男	女	全体	
			(人)	(%)
0～4歳	1(1)	0	1(1)	6.7
5～9歳	2(1)	1	3(1)	20.0
10～14歳	2(1)	0	2(1)	13.3
15～19歳	3	2	5	33.3
20～29歳	1	1	2	13.3
30～39歳	1	0	1	6.7
40歳以上	1	0	1	6.7
計	11(3)	4	15(3)	100.0

()内 ワクチン接種歴あり (いずれも1歳時に1回)

病型別 内訳

麻しん(臨床診断例)	9(2)
麻しん(検査診断例)	5(1)
修飾麻しん(検査診断例)	1

()内 ワクチン接種歴あり

ワクチン接種歴

1回目	2回目	(人)	(%)
あり	あり	0	0.0
	なし	3	20.0
なし	—	7	46.7
不明	—	5	33.3